

基本理念

「公正」 誰もが、人種・性別や、性的な意識や、身体的もしくは認知的能力にかかわらず、同じように価値のある人間である

誠風中学校区小中学校目標

誰ひとり取り残さない学校

めざす学校像

- 安心・安全な学校
- 生徒が創る学校生活
- 生徒が主語の授業

めざす生徒像

「自律」と「尊重」と「創造」の身についた生徒
 「自律」自ら考え、自分で判断し、自分で決定し、自ら行動できる力 「尊重」多様性を受け入れ、対話を通して対立やジレンマを解決する力
 「創造」問題を解決するために情報や技術等を活用し、新たな価値を生み出す力

生徒の実態

- 素直であるが幼い
- 主体的に行動するのが苦手
- 自分の思いを伝える力が弱い

保護者の願い

- * こどもの学力を高めてほしい
- * いじめのない学校にしてほしい
- * 楽しい学校生活を送ってほしい

誠風中生スタンダード (must Action)

安全・安心な学校生活を送るためのみんなが守る一番大切なルール

- 自分がされて嫌なことは、しない言わない
- 人（先生・保護者・友達等）の話は聞く

数値目標

学校教育自己診断（生徒対象）の項目「学校へ行くのが楽しい」の肯定的回答 **90%以上** をめざす

令和6年度 重点取組み

「問い、対話、振り返り」による授業改革 「動き」のある道徳科授業づくり 「小中一貫教育」の推進 地域とともにある学校

令和6年度 教員のミッション（すべての先生がチャレンジする）と数値目標

カテゴリー	ミッション	数値目標
授業改善 (授業づくり)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業において、生徒の思考が深まるような「問い」になるよう工夫する ○ 授業において、生徒による「対話」の時間を設定する ○ 授業の「振り返り」（→文章化）の時間を設定する 	2学期末の（校長による）教員アンケートにおいて、3項目ともに肯定的回答が 80%以上 をめざす
生徒指導 (生徒支援)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の話に耳を傾け（傾聴重視）、生徒と十分に対話する ○ 生徒をひとりの人として認め、させる（指導）ではなく生徒を支える（支援） ○ 生徒に「どうしたん？」→「自分はどうしたい？」 →「先生に何をしてほしい？」の3つの言葉で自己決定を促す 	2学期末の（校長による）教員アンケートにおいて、3項目ともに肯定的回答が 80%以上 をめざす